

2026年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年2月13日

上場会社名 株式会社 大田花き
コード番号 7555 URL <https://otakaki.co.jp>
代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 萩原 正臣
問合せ先責任者 (役職名) 執行役管理本部長 (氏名) 平野 俊雄
配当支払開始予定日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-3799-5570

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	2,761	4.1	29	83.9	79	66.7	54	66.0
2025年3月期第3四半期	2,880	9.3	182	4.5	239	4.4	160	0.3

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 54百万円 (66.0%) 2025年3月期第3四半期 160百万円 (0.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	10.76	
2025年3月期第3四半期	31.61	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第3四半期	8,955	5,194	58.0	1,021.04
2025年3月期	8,386	5,201	62.0	1,022.28

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 5,194百万円 2025年3月期 5,201百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		0.00		12.00	12.00
2026年3月期		0.00			
2026年3月期(予想)				12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年 3月期の連結業績予想(2025年 4月 1日～2026年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,740	3.0	128	53.6	185	44.0	128	42.0	25.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期3Q	5,500,000 株	2025年3月期	5,500,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2026年3月期3Q	412,326 株	2025年3月期	412,326 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期3Q	5,087,674 株	2025年3月期3Q	5,087,674 株
------------	-------------	------------	-------------

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、住宅投資の反発と設備投資の底堅さを背景に緩やかな回復基調となりました。一方で、長引く物価上昇により個人消費は伸び悩み、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

花き業界においては、夏場の高温や局地的な集中豪雨の影響があったものの、生産者の技術力向上により流通量は前年並みの水準に回復しました。上半期の低調な相場環境から脱し、婚礼需要に加えてクリスマス・迎春向け需要は活発化しましたが、前年の高騰市況には届かず取扱高は前年を下回る結果となりました。

冠婚葬祭については、件数は回復基調にあるものの式典規模の縮小傾向が進んだことや、可処分所得の伸び悩みもあり個人消費・家庭需要の回復は限定的となりました。他方、生花店店頭での販売は年末の好天にも恵まれ堅調に推移しました。

当社グループは、気候変動の影響を受けにくい安定的な流通体制の構築に向け、サプライチェーン関係者との連携を強化し、生活者が安心して花のある暮らしを楽しんでいただける環境づくりに取り組んでまいりました。今後とも「世界を花で笑顔にする」というパーパスの実現に向け、生産者・輸送業者・生花店と協働し、需要創造と生産量拡大に取り組みながら、サプライチェーン全体の最適化を推進してまいります。

このような結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高27億61百万円（前年同四半期比4.1%減）、営業利益29百万円（前年同四半期比83.9%減）、経常利益79百万円（前年同四半期比66.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益54百万円（前年同四半期比66.0%減）となりました。

なお、当社グループは花き卸売事業単一セグメントであるため、セグメント別の記載は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は89億55百万円となりました。流動資産は前連結会計年度末に比べ6億19百万円増加し44億96百万円、固定資産は前連結会計年度末に比べ49百万円減少し44億58百万円となりました。流動資産の主な内訳は売掛金25億69百万円、現金及び預金17億39百万円、固定資産の主な内訳は建物及び構築物22億97百万円です。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は37億60百万円となりました。流動負債は前連結会計年度末に比べ6億67百万円増加し26億86百万円、固定負債は前連結会計年度末に比べ91百万円減少し10億74百万円となりました。流動負債の主な内訳は受託販売未払金21億40百万円、固定負債の主な内訳は退職給付に係る負債5億56百万円、資産除去債務1億50百万円です。

純資産は前連結会計年度末に比べ6百万円減少し51億94百万円となりました。これは剰余金の配当61百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益54百万円の計上によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して27百万円減少し17億19百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

営業活動の結果得られた資金は3億92百万円（前年同四半期は1億77百万円の増加）となりました。主な増加要因は仕入債務の増加8億12百万円、減価償却費1億90百万円であり、主な減少要因は売上債権の増加5億90百万円によるものです。

投資活動の結果使用した資金は1億45百万円（前年同四半期は1億79百万円の使用）となりました。主な減少要因は投資有価証券の取得による支出1億円、有形固定資産の取得による支出32百万円であり、増加要因は貸付金の回収による収入31百万円によるものです。

財務活動の結果使用した資金は2億73百万円（前年同四半期は2億86百万円の使用）となりました。主な減少要因は長期借入金の返済による支出2億1百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年11月7日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,746	1,739
売掛金	2,002	2,569
商品	19	16
その他	108	170
流動資産合計	3,877	4,496
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,389	2,297
工具、器具及び備品（純額）	352	305
その他（純額）	135	135
有形固定資産合計	2,876	2,737
無形固定資産		
ソフトウェア	74	62
その他	4	4
無形固定資産合計	79	66
投資その他の資産	1,552	1,654
固定資産合計	4,508	4,458
資産合計	8,386	8,955
負債の部		
流動負債		
受託販売未払金	1,349	2,140
買掛金	61	86
1年内返済予定の長期借入金	269	180
未払金	60	43
未払法人税等	92	—
賞与引当金	18	11
その他	166	223
流動負債合計	2,018	2,686
固定負債		
長期借入金	118	5
退職給付に係る負債	536	556
資産除去債務	148	150
その他	362	361
固定負債合計	1,166	1,074
負債合計	3,185	3,760
純資産の部		
株主資本		
資本金	551	551
資本剰余金	402	402
利益剰余金	4,597	4,590
自己株式	△350	△350
株主資本合計	5,201	5,194
純資産合計	5,201	5,194
負債純資産合計	8,386	8,955

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	2,880	2,761
売上原価	600	593
売上総利益	2,279	2,167
販売費及び一般管理費	2,097	2,138
営業利益	182	29
営業外収益		
受取利息	1	5
受取配当金	13	14
持分法による投資利益	19	18
その他	24	13
営業外収益合計	59	51
営業外費用		
支払利息	1	0
営業外費用合計	1	0
経常利益	239	79
税金等調整前四半期純利益	239	79
法人税等	79	25
四半期純利益	160	54
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	160	54

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	160	54
その他の包括利益	—	—
四半期包括利益	160	54
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	160	54
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	239	79
減価償却費	194	190
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△7	△7
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	12	20
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	14	17
受取利息及び受取配当金	△15	△19
支払利息	1	0
持分法による投資損益 (△は益)	△19	△18
売上債権の増減額 (△は増加)	△396	△590
棚卸資産の増減額 (△は増加)	0	2
仕入債務の増減額 (△は減少)	171	812
未払金の増減額 (△は減少)	△19	△0
未払又は未収消費税等の増減額	7	9
その他	52	7
小計	237	506
利息及び配当金の受取額	23	24
利息の支払額	△1	△0
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△82	△137
営業活動によるキャッシュ・フロー	177	392
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△20
投資有価証券の取得による支出	—	△100
有形固定資産の取得による支出	△148	△32
無形固定資産の取得による支出	△32	△8
貸付けによる支出	△20	△16
貸付金の回収による収入	21	31
投資活動によるキャッシュ・フロー	△179	△145
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△217	△201
配当金の支払額	△60	△60
リース債務の返済による支出	△8	△11
財務活動によるキャッシュ・フロー	△286	△273
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△288	△27
現金及び現金同等物の期首残高	2,302	1,746
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,014	1,719

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、花き卸売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。